

令和7年度

事業計画書

令和7年4月1日～令和8年3月31日



公益社団法人 **雨水貯留浸透技術協会**
Association for Rainwater Storage and Infiltration Technology

業務項目	具体的な活動内容等	
1, 雨水貯留浸透調査技術に関する開発	① 新たな製品、構造物及びシステムの開発と実用化 ・(仮称)グリーンインフラソイルの開発、緑育型浸透トレンチの開発検討	
	② 出来る限り自然を活かした効果的な方策 ・緑地の持つ透水・浸透・保水機能評価方法 ・当協会GI勉強会を主体とした民学連携によるウェルビーイングに配慮した雨庭の開発	
	③ 雨水の水質制御(中断)	
	① 開発地域の特性に見合った適切な貯留浸透施設の計画設計の検討	
	② 流域, 都市, 開発地域等での効果について、解析的な評価手法や簡便な評価手法を適用した検討 ③ 浸透能力調査	
1.2 雨水貯留浸透施設の効果評価の検討	① 全国における貯留浸透施設普及状況の実態把握と普及方策の検討 ② 普及を促進するための仕組みの検討	
1.3 全国における貯留浸透施設普及状況の実態把握と普及方策の検討	① 雨水・再生水利用施設データマップの更新・充実 ② 普及を促進するための仕組みの検討	
1.4 雨水貯留浸透技術のアジアモンスーン地域への展開検討	① 民間企業海外展開支援(JICA事業:インドネシア国)	
2, 雨水貯留浸透技術を用いた作成	① プラスチック製地下貯留浸透施設普及部会 ② グリーンインフラを考える勉強会 ③ 既設調整池イノベーションエコシステム(RPIE)研究会 ④ 【新規】調整池放流調整装置の開発研究会(仮称) ⑤ 【新規】治水に貢献できる雨水利用を考える勉強会(仮称) ポーラスコンクリートに関する研究会発足や製品総合カタログの策定(中断)	
3, 雨水貯留浸透技術評価認定	[新規] 技術評価 ①新型テンレインスクラム工法(天昇電気)、②新型ハイドロスタッフ工法(城東リプロン)、③Dotconプラス工法(PUMPMAN) を予定 製品評価 ①雨庭用スーパーソル(ガラス発泡資材事業協働組合) 申請済 [更新] 変更更新 ①秩父ケミカルのプラダム工法を予定 通常更新 技術評価6件、製品評価6件、OEM評価1件 [プラ技術指針改訂に伴う更新] 各工法の耐震解析の実施と「耐震解析済み証明書」の発行	
	② プラスチック製貯留構造体の品質管理	各製品の圧縮強度の最大応力保証値の確認と品質確認書の発行
	③ 技術評価認定制度の見直し	工法、製品に係る実施要項の統一化・審査料等の検討

	業務項目	具体的な活動内容等
4, 雨水貯留浸透技術の普及啓発活動	4.1 「水循環 貯留と浸透」の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・6月 135号「水循環に係るヒトの話」 ・9月 136号「水循環に係るモノの話」 ・1月 137号「水循環に係るオカネの話」
	4.2 技術講習会・見学会の開催	11月中旬開催
	4.3 雨水貯留浸透の普及・啓発, 雨水貯留浸透技術のPR	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体他各種団体向け出前講座の開催検討 ・グリーンインフラ産業展
	4.4 雨水貯留浸透技術に関する 問い合わせへの対応	・FAQ集作成、HPでの公開
	4.5 雨水貯留浸透技術に関する 社外講演及び学会発表	<ul style="list-style-type: none"> ・第36回日本雨水資源化システム学会研究発表会(11月上旬、金沢) ・全国建設研修センター 宅地造成技術技術講習「宅地造成と雨水流出抑制」講師(7.17) その他、必要に応じて実施
	4.6 技術交流会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ARSIT Learning Salonの開催(複数回) ・技術講習会の開催[4.2項に同じ]
	4.7 雨水貯留浸透に関する技術者の養成	<ul style="list-style-type: none"> ・あまみず交流会(毎月第二水曜日)
5, 雨水貯留浸透技術に係る機関への協力提言等	① 公共機関への協力提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・なごや水の環推進懇談会への水循環アドバイザーの派遣 ・グリーンインフラ官民連携プラットフォーム(運営委員会・技術部会等)への委員派遣 ・東京都あまみずグリーンインフラ検討委員会への委員派遣
	② 海外からの調査団の受け入れ, 対応	必要に応じて
	③ 雨水ネットワーク運営への協力	全国大会(神戸三宮9.6-9.7)の開催支援
	④ (公財)都市緑化機構の「グリーンビジネス マネジメント共同研究会」への参画	研究会に参加 (仮称)グリーンインフラソイルの開発ほか
	⑤ 雨水基準制度研究会への参画	参加依頼に応じて
6, その他協会のために必要となる事業	公的および民間助成等を活用した雨水貯留浸透施設の設置促進に関する調査研究を行う	今後、協会が行うべき新たな事業について、企画委員会や会員企業からの提案・意見募集を行う